

	<h2 style="text-align: center;">牧野記念庭園 企画展</h2> <p style="text-align: center;">いわたにゆきこ 「植物たちの声を聴く-岩谷雪子の世界-」</p>
<p>期 間</p>	<p>11月2日(土)から1月22日(水)まで 年末年始（12月29日～1月3日）、火曜休園 午前9時30分～午後4時30分（開園時間は午前9時～午後5時）</p>
<p>会 場</p>	<p>牧野記念庭園記念館（東大泉6-34-4） 入園無料</p>
<p>U R L</p>	<p>https://www.makinoteien.jp/</p>

11月2日(土)から1月22日(水)まで牧野記念庭園で企画展「植物たちの声を聴く-岩谷(いわたに)雪子(ゆきこ)の世界-」を開催します。

造形作家・岩谷雪子氏は、普段見過ごされがちな植物の細部に造形的な魅力を見出し、植物を採集し、乾燥し、植物たちの声を聴くかのように向きあって作品を制作し、作品をつくる動機を「私達の周りに実は存在しているたくさんの生命(いのち)を感じるため」と語っています。

本展では、バイカオウレンの他、牧野記念庭園で採集したダイオウマツやスエコザサなどを使ったアート作品も展示しています。作品となった植物たちと改めて園内で対話してもらうことも、本展の狙いです。

牧野記念庭園や高知県立牧野植物園などで採集した牧野富太郎博士ゆかりの植物をアートとして再構成した作品を通して、本展がこれまで見過ごしていた植物たちの魅力に気づくきっかけとなれば幸いです。



▲企画展チラシ

【企画展関連イベント】

(1)アーティストトーク

日時：11月3日(日)

【2部制】①午前10時30分～午前11時、②午後2時30分～午後3時

講師：造形作家・岩谷雪子氏

内容：作品の制作秘話や、作品に込めた思いなどをお話しいたします。

定員：各回20名（先着）、無料

(2)ギャラリートーク

日時：12月7日(土)

【2部制】①午前10時30分～午前10時50分、②午後2時30分～午後2時50分

内容：牧野記念庭園の学芸員による、作品に使用された植物の解説を行います。

定員：各回15回（先着）、無料

※(1)、(2)ともに牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付。



▲バイカオウレン
開花のあと、ひっそりと実を結んでいる様子はあまり知られていない

【花マルシェ】

日時：11月9日(土) 午前9時から午後2時（小雨決行）

内容：区内の農家さんが育てた花や植物のほか、牧野博士の生誕の地・高知県の特産品を販売します。※商品がなくなり次第終了



▲花マルシェチラシ

【岩谷雪子 略歴】

1958年札幌市生まれ、高知市在住。武蔵野美術大学日本画科卒業。植物で立体作品やインスタレーション作品を制作。

近年の主な展覧会に「プレーカプロジェクト」（大阪、2024年）、「六甲ミーツアート」（兵庫、2019、2021年）、

「植物は、うごく」高知県立牧野植物園（2020年）、「Moving Plants」Ronnebæksholm（デンマーク、2017年）、

「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」（新潟、2015年）など、芸術祭やグループ展に出品するほか、

The Third Gallery Aya（大阪）や高知、東京などで個展も開催する。

六甲ミーツアート2019では公募大賞グランプリを受賞。

【問い合わせ】

練馬区 みどり推進課 施設係 電話 03-5984-1664